



遺伝学的検査結果報告書

医療機関名 :

担当医氏名 :

検体ID :

検体種別 : 血液

検体受領日 :

結果報告日 :

検査名 : がん関連遺伝子のシングルサイト解析

遺伝学的検査コード番号 : CAN_SIN_v1

検査方法 :

下記のゲノムポジションの前後2塩基を含む領域について、ハイブリキャプチャー法によるターゲット次世代シーケンス解析(NGS)法を用いてゲノム遺伝子配列を解析しました。得られた塩基配列を公開されているヒトゲノムリファレンス配列(GRCh38/hg38)と比較し、低出現頻度の塩基置換、短い塩基配列の欠失・挿入の有無をコンピュータにより解析しました。

解析遺伝子名 : No1. MEN1 chr11:64806348

その結果、次のバリエントが検出されました。

お申し込みNo	Gene_Name	Feature_ID	Genotype	Annotation	HGVS. c	HGVS. p	Position
1	MEN1	NM_000244.3	heterozygous	frameshift_variant	c.948delC	p.Tyr317fs	chr11:64806347

<実施施設>

遺伝子解析: (公財) かずさDNA研究所遺伝子検査室

管理者 糸賀 栄、指導監督医 細川 淳一



遺伝学的検査結果報告書

医療機関名：

担当医氏名：

検体ID：

検体種別： 血液

検体受領日：

結果報告日：

検査名： **がん関連遺伝子のシングルサイト解析**

遺伝学的検査コード番号： CAN_SIN_v1

検査方法：

下記のゲノムポジションの前後2塩基を含む領域について、ハイブリキャプチャー法によるターゲット次世代シーケンズ解析(NGS)法を用いてゲノム遺伝子配列を解析しました。得られた塩基配列を公開されているヒトゲノムリファレンス配列 (GRCh38/hg38) と比較し、低出現頻度の塩基置換、短い塩基配列の欠失・挿入の有無をコンピュータにより解析しました。

解析遺伝子名： No1. TP53 chr17:7675085

今回のシーケンズ解析で得られた結果には、検査方法で述べたリファレンス配列との違いは検出されませんでした。

お申し込みNo	Gene_Name	Feature_ID	Genotype	Annotation	HGVS. c	HGVS. p	Position
1	TP53	-	-	-	-	-	-

<実施施設>

遺伝子解析： (公財) かずさDNA研究所遺伝子検査室

管理者 糸賀 栄、指導監督医 細川 淳一